

令和 7 年 7 月 2 9 日

令和 6 年度 特別の教育課程の実施状況等について

長野県		
学 校 名	管理機関名	設置者の別
野沢温泉村立野沢温泉小学校	野沢温泉村教育委員会	公立

1. 学校における特別の教育課程の編成の方針等に関する情報

学 校 名	特別の教育課程の編成の方針等の 公表 URL
野沢温泉村立 野沢温泉小学校	https://www.vill.nozawaonsen.nagano.jp/www/contents/1653451864451/index.html

2. 学校における自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学 校 名	自己評価結果の公表 URL	学校関係者評価結果の公表 URL
野沢温泉村立 野沢温泉小学校	https://www.vill.nozawaonsen.nagano.jp/www/contents/1661411188762/index.html	

3. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

- ・計画通り実施できている
- ・一部、計画通り実施できていない
- ・ほとんど計画通り実施できていない

(2) 実施状況に関する特記事項

※(1)で「一部、計画通り実施できていない」又は「ほとんど計画通り実施できていない」を選択した場合は、必ず記載する。

(3) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- ・実施している
- ・実施していない

＜特記事項＞

保護者及び地域住民へ教育課程と幼保小中一貫教育に関する広報として「学園だより」の発行、村広報誌にはスキー授業等の様子を掲載。また、学園関係者評価について集計結果を保護者へ配布。

3. 実施の効果及び課題

（１）特別の教育課程の編成・実施により達成を目指している目標との関係

当村では、幼保小中一貫教育の教育目標として「ふるさと野沢温泉村を心に刻み、心を世界に拓き、心豊かな人間性を育む教育」の実現を目指し、小学校では「豊かな自然の中で体を動かし、友達を呼び込んで遊びをつくり、学びを楽しんでいる子ども」や「物事に触れて、興味・関心を引き起こし、自ら研究し、友と共に学ぶ楽しさや喜びを見出している子ども」を願う子ども像としています。

スキーは、圧倒的な自然エネルギーによる雪を相手に行うスポーツです。豊かな自然の中に身を置き、その美しさを感じ、楽しさを見出すスキーを通して、こども達はふるさと野沢温泉村を体験しています。また、先人が築いたスキー産業が地域の主幹産業となっている野沢温泉村は、今や世界的なスノーリゾートへ成長していることから、多くの外国人が訪れ、日常的あいさつや、コミュニケーションが外国語で行われる場面が増えています。外国語に触れる機会を増やし、将来、臆することなく世界中の人々とコミュニケーションを図り、新しい世界観を発見できる効果が期待でき教育目標と一致しています。

一方でスキーの楽しさを感じつつも、少子化の影響からか、これまで多くのオリンピック選手を輩出してきた村であるものの、競技スキー界に進む子ども達の減少による競技レベルへの影響が懸念されています。

（２）学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

本特例を実施している野沢温泉小学校においては、外国語活動とスキー科の学習を実施することで、学校教育法第二章第二十一条第二項「学校内外における自然体験活動を促進し、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと」及び、同条第三項「我が国と郷土の現状と歴史について、正しい理解に導き、伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する態度を養うとともに、進んで外国の文化の理解を通じて、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと」に照らして適切であると考えます。

4. 課題の改善のための取組の方向性

外国語活動をより魅力的な授業とするため、小学校へ村費による英語専科教員の配置、ALTの配置を行っている。

また、スキー科の授業が保護者の経済的負担とならないよう、スキー場運営会社からスキーリフト券の無償提供、スキーヘルメットの無償提供を受けているほか、準要保護世帯に対し、スキー学習用品とスキー部活への就学援助費の交付を実施している。その他、スキー授業に安全なスキー理論を学ぶためのコーチ派遣料などを村が負担しています。

いずれの活動も、広報誌による広報に加え、村で運営しているケーブルテレビの話題として取り上げてもらい、地域全体で学びの確保を図っています。